

東京大学大学院総合文化研究科超域文化科学専攻（文化人類学コース）  
准教授または専任講師 公募要項

|     |        |   |
|-----|--------|---|
| 1.  | 職名及び人数 | 准教授または専任講師 1名   |
| 2.  | 採用予定日  | 令和5(2023)年4月1日  |
| 3.  | 契約期間   | 期間の定めなし   |
| 4.  | 試用期間   | 採用された日から6月間   |
| 5.  | 就業場所   | 大学院総合文化研究科（東京都目黒区駒場3-8-1）   |
| 6.  | 所属     | 大学院総合文化研究科超域文化科学専攻（文化人類学コース）、教養学部教養学科（後期課程）超域文化科学専攻文化人類学コース、教養学部前期課程歴史学部会   |
| 7.  | 業務内容   | 1) 大学院修士・博士課程（超域文化科学専攻文化人類学コース）における講義・合同演習・個別研究指導など<br>2) 学部後期課程（3・4年生）における講義・演習・指導など<br>3) 学部前期課程（1・2年生）における西洋中世史または近世史、歴史学一般に関する講義・演習など<br>4) 大学院総合文化研究科および教養学部の諸業務   |
| 8.  | 就業時間   | 専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分勤務したものとみなされる。   |
| 9.  | 休日     | 土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）  |
| 10. | 休暇     | 年次有給休暇、特別休暇 等   |
| 11. | 賃金等    | 学歴・職務経験等を考慮して決定。昇給制度あり。<br>参考 博士修了/34万円～<br>諸手当 賞与（年2回）、通勤手当（原則55,000円まで）の他、大学の定めるところによる。   |
| 12. | 加入保険   | 文部科学省共済組合、雇用保険に加入   |
| 13. | 応募資格   | 下記のすべての条件に該当する者<br>1) 博士号を有するか、あるいは令和4(2022)年3月末までに取得予定の者<br>2) 西洋中世史または近世史において優れた研究業績を有する者<br>3) その他、上記職務内容を担当するために十分な能力と経験のある者  |
| 14. | 提出書類   | (A) 自薦の場合<br>※以下の内容をご準備のうえ、15.のURLにある指示に従い、電子媒体でご送付ください。なお、書類の一部または全部の紙媒体での提出も可能です（同じURLをご覧ください）。<br>1) 履歴書（形式自由）※学歴証明書類は現段階では求めませんが、一次審査後または採用内定後、迅速に提出していただきます。<br>2) 業績一覧（形式自由）<br>3) 主要業績5点以内（PDFで提出、または別途、紙媒体で提出。紙の場合は各1部、コピー可）<br>4) これまでの研究の概要、および、今後の研究計画（形式自由、日本語でA4版3頁）※この文章中で、3)の主要業績の各々についての強調点や位置づけを述べて下さい（脚注も使用可）。<br>5) 本学における大学院教育（授業、研究指導）、および、学部教養教育に関する抱負（日本語で、合わせてA4版1頁）。 |

|     |        |   |
|-----|--------|---|
|     |        | <p>6) 大学院文化人類学コースにおける「研究ゼミ」(歴史学におけるご自身の専門分野に関する演習授業)の、半学期分(全7回)の授業プラン例(A4版1頁)。</p> <p>7) 大学院文化人類学コースにおける「入門ゼミ」(歴史学に関心を持つ文化人類学コースの大学院生に、歴史学の学問的方法のポイントを導的に論じる授業)の、半学期分(全7回)の授業プラン例(A4版1頁)。</p> <p>8) 学部前期課程(1・2年生)の「歴史I」の授業を想定した場合の、一学期分(全13回)の授業プラン例(A4版1~2頁)。</p> <p>9) 応募者について照会できる2名の氏名、所属、連絡先</p> <p>10) 著書・論文を紙媒体でご送付いただいた場合、仮にご採用できなかった場合にご返却すべきもののタイトル(電子媒体の場合は記入不要)</p> <p>11) 基本情報(15.のURLにあるGoogle Formに記入)</p> <p>(B) 他薦の場合<br/>自薦の場合に準じて、可能な限りの情報提供をお願いいたします。</p> |
| 15. | 提出方法   | <p>【送付先(電子媒体)】<br/><a href="https://dept.anthro.c.u-tokyo.ac.jp/koubo2021">https://dept.anthro.c.u-tokyo.ac.jp/koubo2021</a> にある指示に基づき、同ページより提出してください(送信後の受信確認についても同ページをご参照ください)。なお、紙媒体での書類の提出、また、紙媒体による文書の追加(書籍・論文等)も可能です。その場合は以下の送付先となります。</p> <p>【送付先(紙媒体)】<br/>〒153-8902 東京都目黒区駒場 3-8-1<br/>東京大学文化人類学研究室 箭内匡宛<br/>※応募書類の封筒に「応募関係書類(文化人類学コース教員)在中」と朱書き、簡易書留等、記録が残る方法でご送付下さい。</p>   |
| 16. | 応募締切   | <p>令和4(2022)年1月11日(火)(紙媒体の場合は必着)。<br/>書類選考の上、面接等(対面またはオンライン)による第二次選考を行います(模擬授業を含む可能性あり)。もし第二次選考において交通費が発生した場合は自己負担となりますのでご了承ください。</p>   |
| 17. | 問い合わせ先 | <p>〒153-8902 東京都目黒区駒場 3-8-1 東京大学大学院総合文化研究科超域文化科学専攻文化人類学コース 担当: 箭内匡<br/>e-mail: koubo2021@anthro.c.u-tokyo.ac.jp</p>   |
| 18. | 募集者名称  | 国立大学法人東京大学  |
| 19. | その他    | <p>1) 紙媒体の応募書類は返却いたしません、「著書・論文」については、ご希望により返却いたします。返却希望の場合は、返信用封筒に切手を貼って応募書類に必ず同封して下さい。</p> <p>2) 取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。</p> <p>3) 「東京大学男女共同参画加速のための宣言(2009.3.3)」に基づき、女性の積極的な応募を歓迎します。</p>   |